

学校経営の基本方針

本校は、栗野、佐津間、軽井沢の学区三地域の頭文字を由来とした「あさか活動」を児童育成の重要な機会と捉えて取り組んできた。この活動を通して、自立した人格を持つ人間として、他者と協働しながら人と関わる力や豊かな人間性を育みたいと考えている。さらに、「確かな学力」「豊かな人間性」「たくましく生きるための健康や体力」の総体である「生きる力」を備えている児童を「あさかっ子」と捉え、教育活動全体を通して「あさかっ子」の育成を図っていく。

新学習指導要領の中で求められている、「何ができるようになるか」「何をどのように学ぶか」を意識した教育活動を展開するために、そして、子供たちが学校教育を通して、自己の幸福の実現とよりよい社会を創造できる力を身につけることを使命とし、全教職員が協働して取り組んでいく。

＜児童の実態(学校評価・学力調査)＞

- ・穏やかで温かい雰囲気がある一方で、限られた人間関係の中での生活により、自分と他者とを比べることや外からの刺激を受ける機会が少ない。
・「表現力」や「自ら学ぶとする力」「基礎・基本的な知識・技能の定着」という観点における課題が、継続的に存在している。



＜保護者・地域の意見(学校評価等)＞

- ・楽しく学校に通い、友達と仲良く生活している。
・安全・安心を更に実感できるようにしてほしい。
・基礎・基本的な知識・技能を身に付けられるような授業を行ってほしい。
・教師と子供、保護者と教師との人間関係作り、更に努めてほしい。

【県の施策】

- ・「ちばの教育の力で『県民としての誇り』を高める！『人間の強み』を伸ばす！『世界とつながる人材』を育てる！」
・4つの基本目標のもと11の施策37の取組
・「ふれる」、「かかわる」、そして「つながる」



●学校教育目標●

「豊かな心を持ち、自ら学び、たくましく生きる『あさかっ子』の育成」

あかるい子 「健康・体力」 健康で気力と活力に満ちた子ども

【目指す児童の姿】 さわやかな子 「豊かな人間性」 思いやりと感謝の心を持つ、規範意識のある子ども

かしこい子 「確かな学力」 自ら学び、よく聴き、よく考え、正しい判断をし、表現できる子ども

【市の施策】

- 生きる力
・からだ まごころ
がくりよく やさしさ
地域とともに歩む学校
・学力向上の推進
・RPDRCA サイクル
・学び合い高め合う授業
25のチェックリスト

研究主題

「豊かな心かかわりをもち、学び続ける児童の育成」～「鎌ヶ谷学」を通して～

◆研究推進方針◆

～北部小学校区及び鎌ヶ谷市の地域素材をもとに単元を構成～

《生活科》

体験を共有することで、地域に親しみを持ち、地域に関わることのできる児童を育成

《総合的な学習の時間》

探求的に地域に関わることで、社会に参画していける児童を育成

【目指す教師の姿】

- ①一人一人の子どもに寄り添う、豊かな人間性をそなえた教師
②自ら学び、子供と共に育つ教師(資質・力量の向上に向けて、継続的に自らを磨こうと努めるなど、日々の努力を怠らない)
③信頼される教師(保護者・地域のニーズを基にした連携を強く意識する)

【目指す学校の姿】

- ①活力のみなぎる学校(子供、教職員、保護者が生き生きと活動している学校)
②保護者・地域と共にある学校(「社会に開かれた教育課程」の理念の下、学校と家庭と地域が一体となって子供を育てる学校)
③凡事徹底の風土創りに努める学校(当たり前のことを当たり前に行える学校)

【最重点目標】

- お互いの存在を認め合う学校風土の醸成●
(教師⇄児童, 児童⇄児童, 教師⇄教師, 教師⇄保護者, 親⇄子供)
(1)校内研究の推進(系統的な繋がりを意識した取組) ※令和4年度発表
(2)学力向上の推進(基礎・基本の定着を目指した分かる授業の展開)
(3)特別支援教育の推進(一人一人の教育的ニーズに応える指導)
(4)生徒指導の推進(いじめ・不登校対策, 教育相談, 「あさかっ子の約束」)

【重点目標】

- ①「特別の教科道徳」の確実な授業実践(「考える道徳」「議論する道徳」を意識した授業実践)
②国際理解教育に係る外国語活動および外国語の系統的な授業実践
③情報[プログラミング]教育の段階的な実践(GIGAスクール構想に則った学習指導)
④小・中連携を意識した系統的で発達段階に応じたキャリア教育の実践(パスポートの継続的な作成)
⑤体力向上に向けた取組(基礎体力の育成を目指した授業・行事の展開)
⑥安全指導(避難訓練, 災害対応, 事故[食物アレルギー]・ケガ対応, 保健・清掃・給食指導)の充実
⑦教科横断的な学習活動(総合的な学習の時間・生活科, 図書館指導)の実践
⑧児童の主体的な活動を意識した特別活動(児童会・あさか活動, 勤労生産・奉仕的活動)の実践
⑨旅行・集団宿泊的行事(修学旅行・林間学校, 校外学習)・学校行事の精選および効果的な運営
⑩働き方改革(カリキュラム・マネジメントの視点からの改革)の推進

連携・推進

【家庭との連携】

- ・PTA 活動
・保護者会 情報発信

【地域との連携】

- ・学校評議員会
・地域学校協働本部(学校支援ボランティア)
・交通安全推進隊
・三中区推進委員会
・防犯協会北部支部
・民生委員児童委員協議会
・自治会(避難所運営)
・ミニ集会

【諸機関との連携】

- ・行政機関(市教委, ふれあい談話室, 青少年センター等)
・市川児童相談所
・鎌ヶ谷警察署
・医療機関 等